

株主通信

証券コード：5133
2025年3月期上期
[2024年4月1日～2024年9月30日]



株主の皆さまには、平素より格別のご支援、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

2024年度上期における当社グループの連結業績は、売上高、受注高、受注残高ともに前年同期を大きく上回ったことで大幅増収となりました。

売上高につきましては、前年同期比945百万円（前年同期比31.4%増）と大幅に増加した3,955百万円となりました。これは主に、セキュリティ部門、ソリューションサービス部門の受注活動が堅調に推移したことで、売上高、受注残高が増加したことによるものです。

社会生活や経済活動でのインターネット・クラウドサービスへの依存度が高まる中でサイバー攻撃は増加し、社会インフラや特定組織、企業等を守るサイバーセキュリティ対策が急務であることから、当社グループが推進するOT/IoTセキュリティへの引き合いは増加しました。また、社会インフラや製造業の制御ネットワークに対するセキュリティ意識の高まりから、可視化ソリューションやゼロトラストの考え方を取り入れた対策の提案活動に注力しました。

当社グループ独自のセキュリティサービスでは、本年は重要な選挙が世界各地で行われることから、それらの選挙に干渉する偽情報等を駆使した情報戦が大きな課題となっており、認知戦分析サービスの需要が大きく増加しました。特に官公庁からの受注が好調で、既存のサイバー犯罪対策サービスと併せて成長が加速しております。

好調なインバウンド需要の拡大により、多言語リアルタイム映像通訳サービスでは、百貨店、小売店、宿泊施設を中心に引き合いが増加し、訪日外国人向けPR需要では、官公庁、自治体のほか、民間企業からも訪日外国人を誘客するPR案件が増加しました。

これらの結果、2024年度上期における売上高の通期業績予想に対する進捗率は46.8%となり、堅調に推移しています。

一方で、地政学リスクによる資材高騰及び未曾有の円安の影響から輸入商品の仕入価格が上昇し、また中長期的な経営戦略の実現に向けた業容拡大のための成長投資としての人的資本への投資に伴う費用が増加したことから、営業利益、経常利益ともに前年同期比で減益となりました。

これらの結果、2024年度上期の営業利益・経常利益の通期業績予想に対する進捗率は、それぞれ△5.6%、5.9%で推移しました。

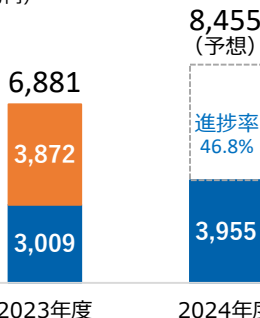
当社グループでは、経営環境の変化等に柔軟に対応するため、原則として毎年改定を行うローリング方式による中期経営計画として目標数値の見直しを行い、2024年度を初年度とする新3か年中期経営計画を策定し、2024年5月に発表しました。その具体的な目標として、最終年度の2026年度に売上高で110億円、経常利益で8億円を達成することを掲げております。

株主の皆さまにおかれましては、より一層のご理解とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

■ 連結業績ハイライト

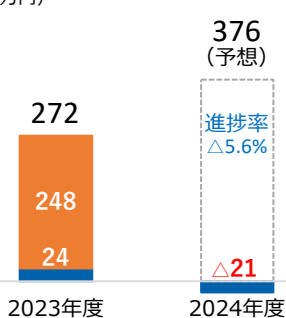
売上高 (百万円)

■ 上期 ■ 下期



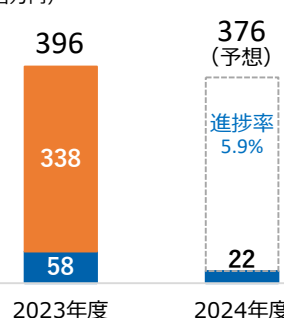
営業利益 (百万円)

■ 上期 ■ 下期



経常利益 (百万円)

■ 上期 ■ 下期



※進捗率：2024年度通期予想に対する2024年度上期実績の進捗率

■ 中期経営計画における基本的な考え方

当社グループは、「2026年度に年商100億円の突破」を目指す新たなゴールを設定した2024年度から2026年度の新3カ年計画を発表し、目標の達成に向けて取り組んでおります。

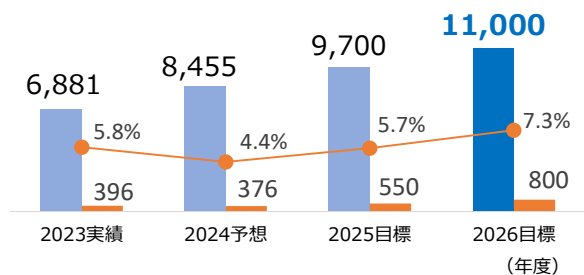
当社グループは、当社グループの提供するソリューション&サービスが持続可能な社会の支えになることを目的として、中期経営計画を見直しております。

現在進めておりますお客様が抱える情報システムやセキュリティに関わる「現場課題」や我が国の国策である観光DX、環境DXに関わる「社会課題」解決に向けての事業の加速のみならず、今後の社会にとって「必要不可欠な新たな課題領域」に向けての意欲的な挑戦も続けてまいります。

■ テリロジーグループ新3カ年中期経営計画

売上高・経常利益
(百万円)

売上高110億円に挑戦
(年平均成長率17%)



■ 持続的な企業価値の向上へ

当社は、資本コストや株価を意識した経営を実践すべく重要な指標の一つとしてROEを捉え、目標とする経営指標を「ROE10.0%」と定めており、収益力の強化に加え、資本効率を高めることでROEの維持・向上を図るとともに、企業価値と株主価値の最大化に努めております。

経営指標	2023実績	目標数値
自己資本利益率 ROE	7.6%	10.0%

■ トピックス

高千穂交易株式会社と資本業務提携を締結し、第三者割当による自己株式の処分を行う

当社は、2024年8月14日、高千穂交易株式会社と資本業務提携し、高千穂交易株式会社を割当予定先とした第三者割当による自己株式68万5,700株の処分を行いました。処分価額は1株につき366円です。第三者割当により差引手取概算額として2億4,696万6,200円を調達し、日本国内市場における新規事業立ち上げに係る資金などに充当いたします。当社グループと高千穂交易株式会社はOTセキュリティ及び産業系ソリューション領域の市場開拓に関する業務提携を締結しておりますが、事業提携の目的を達成するために、より安定的かつ強固な関係を構築いたしました。

日本初の「日本サイバーセキュリティファンド」に出資

当社は、2024年7月29日、兼松株式会社、兼松エレクトロニクス株式会社、グローバルセキュリティエキスパート株式会社、ウエルインベストメント株式会社を発起企業として2024年4月1日に設立された「日本サイバーセキュリティファンド1号投資事業有限責任組合」に出資を行うセキュリティ企業13社の1社として参画いたしました。



■ 株式情報 (2024年9月30日現在)

株主メモ

- ・事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- ・期末配当金受領株主確定日 3月31日
- ・定時株主総会 毎年6月
- ・単元株式数 100株

- ・株主名簿管理人 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
- ・株主名簿管理人・特別口座管理機関へのお問い合わせ **TEL:0120-288-324**
(フリーダイヤル)



株式会社テリロジーホールディングス
<https://www.terilogy-hd.com/>

IR・投資家情報はこちら
<https://www.terilogy-hd.com/ir/>